

令和元年度 経営目標の達成状況（コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標）

II. 設立目的と事業内容の適合性(事業効果、業績、CS)

戦略目標	成果測定指標	単位	H30実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を受けなかった場合の実績[推計]	ウェイト
中小企業支援サービスの向上	国際ビジネス支援(海外取引相談、商談等)件数	件	1,598	1,690	1,656	1,714	15

未達成の  
要因と分析

■ コロナウイルス感染症の拡大による影響で、令和2年3月に出展を予定していた展示・商談会（中国華東輸出入商品交易会）が中止になったことにより、商談件数が減となり目標に及ばなかった。

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細〔推計〕

国際ビジネス支援件数の目標が未達となったのは、新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年3月1日～4日に出展を予定していた中国華東輸出入商品交易会が中止になったため。

◆ 過年度の商談数実績

中国華東輸出入商品交易会への出展は、平成29年度より実施のため過年度実績は2か年分となっている。

平成29年度実績：58件、平成30年度実績：121件

◆ R1年度に新型コロナウイルスの影響を受けなかった場合の実績推計

過年度の実績のうち、最小値の平成29年度実績を用いると、1,656件+58件=1,714件

令和元年度 経営目標の達成状況（新型コロナウイルス感染症の影響を受けた経営目標）

Ⅲ. 健全性・採算性(財務)、コスト抑制と経営資源の有効活用・自立性の向上(効率性)

戦略目標	成果測定指標	単位	H30実績	R1目標	R1実績	R1実績 ※新型コロナウイルスの影響を受けなかった場合の実績[推計]	ウェイト
法人の正味財産の維持	一般正味財産増減額 (事業実用資産・納税準備積立資産・貸倒引当金の増減額を除く)	千円	9,323	0	△18,005	16,295	10

未達成の要因と分析	<p>■新型コロナウイルス感染症拡大による利用キャンセルが相次ぎ、展示場収益等が40百万円以上減少したことによるもの。</p>
-----------	---

新型コロナウイルスの影響を受け、目標未達成となった「R1実績」内訳等詳細〔推計〕

一般正味財産増減額が目標未達となった理由は、新型コロナウイルス感染症対策のための大阪府からの協力要請に従い、当財団においても展示場等の営業自粛を行い、予約者からの利用キャンセルが相次いだことから展示場収益等が前年度と比較して減少したことが要因となっている。

【参考】展示場・貸会議室・駐車場・備品比較  
(単位:千円)

	2月	3月
平成28年度	75,620	70,467
平成29年度	77,644	64,729
平成30年度	81,343	70,850
3か年平均	78,202	68,682
令和元年度実績	65,592	12,692
差額	△12,610	△55,990

3か年平均とR1実績の差額計 → 68,600千円  
 公益会計に50%を繰り出し後 34,300千円+R1実績額 △18,005千円=16,295千円